

● 人工知能学会誌 Vol. 25 全目次 ●

[原稿種類別に掲載]

No. ページ

新会長就任挨拶

会長就任のご挨拶	西田 豊明	4	471
編集委員長就任のご挨拶	松原 仁	4	472

* * *

特集：「歴史知識学」

「歴史知識学」の特集にあたって	石川 徹也・赤石 美奈	1	1
史料編纂とデジタル化のメタヒストリー	横山 伊徳	1	5
海外機関所蔵の日本史史料 — 目録編纂, デジタル化, データベース構築の現状と課題 —	若林 晴子・マーティン C. コルカット	1	11
歴史研究情報の統合検索と歴史知識	安達 文夫	1	17
文献研究と情報技術 — 史学・古典学の現場から —	林 晋・永井 和・宮崎 泉	1	24
Transmedia：文書画像の全文検索のための知識メディア技術	田中 譲・猪村 元	1	32
時空間概念に基づく地域・歴史事象の写像と知識獲得 — 地域情報学の視点から見る歴史知識学 —	柴山 守	1	42
三次元時空間モデルとその展開 — 歴史知識を構築するために —	久保 正敏・原 正一郎・関野 樹	1	50

特集：「最近の SAT 技術の発展」

特集「最近の SAT 技術の発展」にあたって	井上 克巳・田村 直之	1	56
SAT ソルバーの基礎	井上 克巳・田村 直之	1	57
高速 SAT ソルバーの原理	鍋島 英知・宋 剛秀	1	68
制約最適化問題と SAT 符号化	田村 直之・丹生 智也・番原 陸則	1	77
SMT：個別理論を取り扱う SAT 技術	岩沼 宏治・鍋島 英知	1	86
モデル列挙とモデル計数	長谷川 隆三・藤田 博・越村 三幸	1	96
* -SAT: SAT の拡張	平山 勝敏・横尾 真	1	105
SAT によるプランニングとスケジューリング	鍋島 英知	1	114
SAT によるシステム検証	番原 陸則・田村 直之	1	122

特集：「ロボカップ 12 年」

「ロボカップ 12 年」特集にあたって	野田 五十樹	2	181
ロボカップ 12 年	野田 五十樹・松原 仁	2	183
パラメトリック最適化による RoboCup サッカーシミュレーションリーグ 2D のエージェント開発	中林 靖	2	189
ロボカップサッカーシミュレーション 3D サブリーグの仕組みと エージェント開発	中島 智晴・中邨 陽介	2	197
中型ロボットリーグ — 2050 年に向けてのロードマップ —	高橋 泰岳	2	207
外部カメラを用いたヒト型ロボットによるサッカー競技 RoboCup Soccer SSL Humanoid	升谷 保博・成瀬 正	2	213
ロボカッププレスキューシミュレーションの動向	伊藤 暢浩	2	220

ロボカップ@ホーム

一人とロボットの共存を目指して……………岡田 浩之・大森 隆司 2 229

特集：「学習支援環境のシステムティックなデザイン：学習の工学を目指して」

特集「学習支援環境のシステムティックなデザイン：

学習の工学を目指して」にあたって……………平嶋 宗 2 237

オントロジーに基づく学習教授活動のデザイン……………溝口 理一郎・林 雄介 2 240

eラーニング技術標準化と学習教授活動のデザイン

—オープンな教育エコシステムの構築を目指して—……………仲林 清 2 250

学習課題・問題系列のデザイン……………松居 辰則・平嶋 宗 2 259

Webにおけるナビゲーションを伴う学習活動と支援環境のデザイン……………柏原 昭博 2 268

学習支援システムにおけるインタラクションのデザイン……………小西 達裕・松原 行宏 2 276

学習評価のデザイン……………吉川 厚・植野 真臣 2 283

特集：「オントロジーの進化と普及」(前編)

特集「オントロジーの進化と普及」前編にあたって……………來村 徳信 3 315

概念体系とオントロジー

—基礎的ターミノロジーの提案—……………Gunnar O. Klein・Barry Smith・來村 徳信 3 317

現代応用オントロジーの哲学的・論理的源泉……………岡田 光弘 3 326

言語的オントロジーの構築と展開……………林 良彦 3 335

ビジネスに使えるオントロジー関連ツール

—代表的シーンからの抽出—……………川村 隆浩・長野 伸一 3 345

オントロジー学習の現状と動向……………森田 武史・山口 高平 3 354

特集：「論理に基づく推論研究の動向」

特集「論理に基づく推論研究の動向」にあたって……………坂間 千秋・井上 克巳 3 366

解集合プログラミング……………坂間 千秋・井上 克巳 3 368

アクション言語……………トランカオソン・坂間 千秋 3 379

アブダクションとインダクション……………井上 克巳 3 389

統計的アブダクション……………佐藤 泰介 3 400

数理議論学の発展

—動向と今後の展望—……………沢村 一 3 408

自律エージェントの論理モデル……………新出 尚之 3 419

マルチエージェントシステムにおける論理プログラミング……………佐藤 健・サドリ ファリーバ 3 429

特集：「オントロジーの進化と普及」(後編)

特集「オントロジーの進化と普及」後編にあたって……………來村 徳信 4 473

オントロジー利用研究の分類と傾向分析……………古崎 晃司 4 475

生物学関連のオントロジーの最新動向……………梶屋 啓志 4 485

臨床医学知識処理を目指した医療オントロジー開発……………大江 和彦・今井 健 4 493

SNOMED-CTとICD-11に見る医学・医療分野のReady to Use Ontology……………藤田 伸輔・今井 健 4 501

情報家電をより身近にするオントロジー

……………大沼 宏行・松平 正樹・細見 格・福重 貴雄・富岡 豊・野本 昌子 4 509

ものづくり情報連携におけるオントロジーの応用……………西岡 靖之 4 518

目的指向プロセスのオントロジー的共通性に基づいた人工物機能と

モバイルユーザ行動のモデリングとその応用……………來村 徳信・笹嶋 宗彦・溝口 理一郎 4 526

特集：「研究会総覧」

特集「研究会総覧」にあたって……………津本 周作・栗原 聡 4 537

人工知能基本問題研究会 (SIG-FPAI)……………山本 章博・平田 耕一 4 540

知識ベースシステム研究会 (SIG-KBS)	栗原 聡	4	541
言語・音声理解と対話処理研究会 (SIG-SLUD)	片桐 恭弘	4	543
先進的学習科学と工学研究会 (SIG-ALST)	平嶋 宗	4	544
AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge)	中臺 一博・光永 法明	4	545
ことば工学研究会 (SIG-LSE)	阿部 明典	4	547
幼児のコモンセンス知識研究会 (SIG-ICK)	竹林 洋一	4	549
身体知研究会 (SIG-SKL)	藤波 努	4	551
ナチュラルコンピューティング研究会 (SIG-NAC)	鈴木 泰博	4	553
分子生物情報研究会 (SIG-MBI)	佐藤 賢二・小長谷 明彦	4	555
社会における AI 研究会 (SIG-SAI)	神成 淳司・松原 仁	4	556
ファイナンスにおける人工知能応用研究会 (SIG-FIN)	鳥海 不二夫	4	557
知識・技術・技能の伝承支援研究会 (SIG-KST)	稗方 和夫	4	559
知識流通ネットワーク研究会 (SIG-KSN)	山本 修一郎	4	561
セマンティックウェブとオントロジー研究会 (SIG-SWO)	武田 英明	4	563
データマイニングと統計数理研究会 (SIG-DMSM)	神嶋 敏弘	4	565
進化計算フロンティア研究会 (SIG-ECF)	伊庭 斉志	4	567
プロジェクト指向研究会 (SIG-PJT)	津本 周作・栗原 聡	4	568
情報編纂研究会 (SIG-IC)	加藤 恒昭	4	570
特集：「研究開発における情報利用と著作権」			
特集「研究開発における情報利用と著作権」にあたって	富浦 洋一	5	619
IT の進展と法制度の非想定領域			
—著作権法一部改正, 47-6, 47-7 による検索エンジンの合法化について—	喜連川 優・牧野 二郎	5	621
コーパス構築と著作権保護	前川 喜久雄	5	628
映像メディア研究と著作権	四方 康嗣	5	633
著作権法のもとでの情報解析	安東 奈穂子	5	643
改正著作権法の経緯と概要	茶園 成樹	5	653
情報解析と法	熊谷 健一	5	662
特集：「Mobile Web」			
特集「Mobile Web」にあたって	堀田 創・松尾 豊	5	669
携帯電話と Web をつなぐ新しい試み			
..... 服部 元・武吉 朋也・石先 広海・帆足 啓一郎・滝嶋 康弘		5	670
携帯電話上での快適な Web ページ提示に向けて	荒瀬 由紀・原 隆浩・西尾 章治郎	5	678
位置情報を用いた Mobile サービス	垂水 浩幸	5	686
携帯アプリケーション開発の現状と先進事例	野澤 貴	5	694
i モードから Mobile Web への発展	夏野 剛	5	702
特集：「大規模画像データ処理」			
特集「大規模画像データ処理」にあたって	谷口 倫一郎・和田 俊和	6	751
画像局所特徴量 SIFT と最近のアプローチ	藤吉 弘亘	6	753
高次元空間における近似最近傍探索技術の進歩とその展望	和田 俊和	6	761
局所特徴量を用いた画像照合による特定物体認識	黄瀬 浩一	6	769
大量映像時代が拓く映像コピー検出技術の新展開	佐藤 真一	6	777
大規模画像データセットを用いた自動画像アノテーション	原田 達也	6	785
特集：「ベイジアンネットワークの最先端」			
特集「ベイジアンネットワークの最先端」にあたって	植野 真臣	6	794
ベイジアンネットワークと離散構造処理系	佐藤 泰介・湊 真一	6	796
ベイジアンネットワークの統計的学習	植野 真臣	6	803

ベイジアンネットワークにおける因果発見	磯崎 隆司	6	811
線形構造方程式モデルに基づく因果効果のグラフィカル識別可能条件	黒木 学・陳 希	6	819
ベイジアンネットワークにおける代数幾何	鈴木 讓	6	826
大規模データに基づく日常生活のモデリングと社会応用	本村 陽一	6	834
シリーズ特集：「世界の AI, 日本の AI」			
〔第 16 回〕日本人研究者が世界で活躍するために	柴田 尚樹	3	439
〔第 17 回〕モバイル時代の英語力強化法 —日本に在ながらの環境構築—	井庭 崇	5	710
* * *			
解 説			
転移学習	神嶌 敏弘	4	572
ソーシャル e サイエンスと総合学術オントロジー	橋田 浩一・武田 英明・長尾 確・小橋 康章	4	581
CMC が拓く知識流通ネットワーク	山本 修一郎・神戸 雅一	5	715
ソーシャルメディアによる組織・コミュニティの変革	諏訪 博彦・太田 敏澄	6	841
HAI 研究事例紹介 —エージェントの表情解釈の文化差—	神田 智子	6	850
* * *			
チュートリアル：「ゲーム理論とその応用」〔第 2 回〕			
協力ゲームとその応用	松林 伸生	1	130
* * *			
レクチャーシリーズ：「知能ソフトウェア工学」			
〔第 5 回〕情報システム設計における概念モデリング	児玉 公信	1	139
レクチャーシリーズ：「サービスイノベーションと AI と教育」			
レクチャーシリーズ「サービスイノベーションと AI と教育」にあたって	山口 高平	3	442
〔第 1 回〕文理融合の知識を活用した「サービス価値創造プログラム」の開発	原 良憲・前川 佳一・神田 智子	3	444
〔第 2 回〕東京工業大学におけるサービスイノベーション人材育成推進事業	木嶋 恭一・岡安 英俊	4	589
〔第 3 回〕顧客志向ビジネス・イノベーションのためのサービス科学に基づく 高度専門職業人育成プログラムの開発	高木 英明・岡田 幸彦・吉瀬 章子・繁野 麻衣子	5	726
〔第 4 回〕情報科学と知識科学を基盤とするサービスイノベーション人材の育成	小坂 満隆・井川 康夫	6	858
* * *			
特集：「人工知能分野における博士論文」			
博士論文特集にあたって —博士論文に見る研究テーマの動向—	來村 徳信	1	147
基礎・理論		1	148
機械学習・データマイニング		1	148
Web インテリジェンス		1	149
エージェント		1	151
ソフトコンピューティング		1	152
自然言語処理		1	155
ロボットと実世界		1	157
ヒューマンインタフェース・教育支援		1	157

論文特集：「Web インテリジェンスとインタラクション」

論文特集「Web インテリジェンスとインタラクション」にあたって 高間 康史 1 162

論文特集：「進化計算のフロンティア」

論文特集「進化計算のフロンティア」にあたって 寺野 隆雄・小林 重信・廣安 知之・村田 忠彦・佐久間 淳 2 291

論文特集：「2009 年度全国大会速報論文特集」

「2009 年度全国大会速報論文特集」にあたって 宮下 和雄・西田 豊明・山口 高平 3 452

論文特集：「近未来チャレンジ 2009」

論文特集「近未来チャレンジ 2009」 阿部 明典 5 735

論文特集：「HAI (Human-Agent Interaction)」

論文特集「HAI (Human-Agent Interaction)」にあたって 岡 夏樹・小松 孝徳 6 866

* * *

論文アブストラクト

人工知能学会論文誌 Vol. 25 アブストラクト 6 868

* * *

グローバル・アイ

ボストンにて 辻野 克彦 3 453

* * *

私のブックマーク

実世界での市民の情報技術活用 沼 晃介 2 292

ヒューマンファクタ 狩川 大輔 4 596

* * *

学生フォーラム

第 54 回 後藤真孝氏インタビュー「好きな研究をやり続けるために」 1 164

第 55 回 前野隆司氏インタビュー「メタの、そのまたメタから俯瞰する」 2 297

第 56 回 本位田真一氏インタビュー「勝ちパターンでヒットを打ち続ける」 3 455

第 57 回 植田一博氏インタビュー「現場主義というスタイル」 4 601

第 58 回 三輪和久氏インタビュー「認知科学は心の鏡」 5 736

第 59 回 首藤一幸氏インタビュー「好きこそもの上手なれ」 6 906

* * *

会議報告

ACML 2009 1 169

ICML 2009 会議報告 3 459

2010 年度 (第 24 回) 人工知能学会全国大会報告 5 740

* * *

イベントだより

情報編纂研究会キックオフ 2 301

Wikimedia Conference Japan 2009 2 303

* * *

書 評

- Euzenat, J. and Shvaiko, P. 著 : *Ontology Matching*, 333 頁, Springer (2007) 1 170
- 佐藤真一, 齋藤 淳 著 : 石頭なコンピュータの眼を鍛える
—コーパスで人間の視覚にどこまで迫れるか—, 丸善ライブラリー 378 (新書) (2009.12) 4 607
- 澤井秀文 編著 : 生命と情報通信 情報通信技術に生命機能を吹き込む, 292pp., オーム社 (2009) ... 5 741
- 山本修一郎 : CMC で変わる組織コミュニケーション企業内 SNS の実践から学ぶ, NTT 出版 (2010) ... 5 742
- 松原 仁, 野田五十樹, 松野文俊, 稲見昌彦, 大須賀公一 編 : ロボット情報学ハンドブック
(CD-ROM 付), ナノオプトニクス・エナジー 発行, 近代科学社 発売, 2010 年 3 月 19 日,
初版第 1 刷発行, B5 判・函入・960 頁. 6 910

* * *

文献紹介

- Shinohara, K. and Tenenber, J.: A blind person's interactions with technology: Meaning can be as important as usability in the design of technology (盲目のサラにとっての手探りとモノと友人との関係: 技術デザインにおける意味の重要性), *Commun. ACM*, Vol. 52, No. 8, pp. 58-66 (2009) 1 171
- Hu, Y., Cao, L., Lv, F., Yan, S., Gong, Y. and Huang, T. S.: Action detection in complex scenes with spatial and temporal ambiguities (店舗カメラを用いたお客の購買行動解析に焼なまし SVM を活用), *Proc. IEEE Int. Conf. on Computer Vision (ICCV)*, pp. 128-135 (2009) 2 307
- Grozea, C., Gehl, C. and Popescu, M.: ENCOLOT: pairwise sequence matching in linear time applied to plagiarism detection, *Proc. 3rd Pan Workshop, Uncovering Plagiarism, Authorship and Social Software Misuse*, pp. 10-18 (2009) (剽窃の検出技術) 3 461
- (Parallel coordinates と Eye tracking) Siirtola, H., Laivo, T., Heimonen, T., Raiha, K.-J.: Visual perception of parallel coordinate visualizations, *2009 13th Int. Conf. Information Visualization*, pp. 3-9 (2009) 4 609
- Bongard, J.: The utility of evolving simulated robot morphology increases with task complexity for object manipulation (複雑な作業の実行には身体形状と身体制御の相互作用が鍵を握っている), *J. of Artificial Life*, Vol. 16, Issue 3, MIT Press (2010) 5 743